

公設民営の有床産婦人科医院建設（山梨県山梨市）

取組概要

- ・安心して子どもを産み育てる環境を整備するため、全国初の試みとなる公設民営の有床産婦人科医院を開設しました。
- ・通常の出産コースに加えて、育児支援を必要とする方には、“宿泊型産後ケア事業”として、引き続き同施設内において、出産に携わった助産師やスタッフから心身のケアや育児のサポートを受けられることも大きな特徴です。

人口 35,428人 (H30.1.1現在)

担当 健康増進課

取組の効果

- ◆分娩、産後の安心は、二人目、三人目の出産意欲につながり、少子化対策の効果的な施策として期待
- ◆分娩取扱い件数は増加傾向で、前年度比3割増しで推移

創意・工夫した点

- ◆当施設を活用し、妊娠出産包括支援事業(宿泊型・訪問型・デイサービス型)を実施
- ◆有利な特定財源の活用により、建設負担を軽減

他団体へのアドバイス

- ・地域において出産可能な施設が減少する中、産科施設を拠点として、産前から産後まで切れ目のない子育て環境を整備することは、少子化を食い止める効果的な施策となります。



山梨市立産婦人科医院外観



動線に配慮した各種ゾーン